2026年11月

お客様各位

診療報酬算定方法の一部改正および検査実施料新設項目のご案内

謹啓　時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび保医発 1030 第 1 号にて検査実施料の新設および算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について一部改正されましたので、下記のとおりご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

《適　用　日》　2026年 11月 1日より適用

《一部改正》

改正後	改正前
D004-2　悪性腫瘍組織検査 （1）～（3）　（略） （4）　「1」の「ロ」処理が複雑なものとは、次に掲げる遺伝子検査のことをいい、使用目的又は効果として、医薬品の適応を判定するための補助等に用いるものとして薬事承認又は認証を得ている体外診断用医薬品又は医療機器を用いて、次世代シーケンシング等により行う場合に算定できる。 ア～コ　（略） サ　神経膠腫における BRAF 遺伝子検査（次世代シーケンシング）及び BRAF 融合遺伝子検査（次世代シーケンシング） （5）～（15）　（略）	D004-2　悪性腫瘍組織検査 （1）～（3）　（略） （4）　「1」の「ロ」処理が複雑なものとは、次に掲げる遺伝子検査のことをいい、使用目的又は効果として、医薬品の適応を判定するための補助等に用いるものとして薬事承認又は認証を得ている体外診断用医薬品又は医療機器を用いて、次世代シーケンシング等により行う場合に算定できる。 ア～コ　（略） （新設） （5）～（15）　（略）

改正後	改正前
D006-19　がんゲノムプロファイリング検査 （1）　固形腫瘍を対象とする場合 ア～オ　（略） カ　「注２」に係る規定は、固形腫瘍の腫瘍細胞又は血液を検体とし、100 以上のがん関連遺伝子の変異等を検出するがんゲノムプロファイリング検査に用いる医療機器等として薬事承認又は認証を得ている次世代シーケンシングを用いて、次に掲げる抗悪性腫瘍剤による治療法の選択を目的とした検査を実施した際に併せて取得している包括的なゲノムプロファイルの結果を、標準治療後（終了が見込まれる場合も含む。）にエキスパートパネルで検討を行った上で、治療方針等について文書を用いて患者に説明することにより、「B011-5」に掲げるがんゲノムプロファイリング評価提供料を算定する場合に適用する。なお、この場合には（1）のイからオまでを満たすこと。この際、診療報酬明細書の摘要欄に、包括的なゲノムプロファイルの結果を併せて取得した検査の実施日を記載すること。 ①～⑬　（略） ⑭　神経膠腫における BRAF 遺伝子検査及び BRAF 融合遺伝子検査 （2）　（略）	D006-19　がんゲノムプロファイリング検査 （1）　固形腫瘍を対象とする場合 ア～オ　（略） カ　「注２」に係る規定は、固形腫瘍の腫瘍細胞又は血液を検体とし、100 以上のがん関連遺伝子の変異等を検出するがんゲノムプロファイリング検査に用いる医療機器等として薬事承認又は認証を得ている次世代シーケンシングを用いて、次に掲げる抗悪性腫瘍剤による治療法の選択を目的とした検査を実施した際に併せて取得している包括的なゲノムプロファイルの結果を、標準治療後（終了が見込まれる場合も含む。）にエキスパートパネルで検討を行った上で、治療方針等について文書を用いて患者に説明することにより、「B011-5」に掲げるがんゲノムプロファイリング評価提供料を算定する場合に適用する。なお、この場合には（1）のイからオまでを満たすこと。この際、診療報酬明細書の摘要欄に、包括的なゲノムプロファイルの結果を併せて取得した検査の実施日を記載すること。 ①～⑬　（略） （新設） （2）　（略）

《新規収載項目》

検　査　項　目	実施料 ／ 判断料	医科点数表区分
FOLR1 タンパク	2,700 点／病理（130 点）	「N002」免疫染色（免疫抗体法）病理組織標本作製の「6」に準じる
	注　釈	
	FOLR1 タンパクは、再発卵巣癌患者に対して、抗葉酸受容体α抗体抗悪性腫瘍剤の投与の適応を判断することを目的として、HQ リンカーを用いた免疫組織化学染色法により病理標本作製を行った場合に、本区分の「6」ALK 融合タンパクの所定点数を準用して算定する。ただし、再発リスクが高い場合や既存治療で十分な効果が得られない可能性が高い場合には、関連学会の定めるガイダンスに沿って実施した場合に限り、初発卵巣癌患者に対しても算定できるが、この場合においては、本検査が必要と判断した医学的根拠を診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。なお、当該薬剤の投与方針の決定までの間の 1 回に限り算定できる。	
主な測定目的		
がん組織中の FOLR1 タンパクの測定（ミルベツキシマブ ソラブタンシン（遺伝子組換え）の卵巣癌患者への適応を判定するための補助に用いる）		

※受託未定